法政大学大原社会問題研究所

所　　報

（2000. 7 .1～ 7 .31）

□人　事（７月１日付）

就任　運営委員　伊集院　立（社会学部教授）

□刊行物

『大原社会問題研究所雑誌』復刻版・第２回配本分（日本経済評論社）

『大原社会問題研究所雑誌』501号（2000年８月）

『新着図書目録』206号（2000年７月１日発行）

□図書受入

	和　書	洋　書	計
購　入	59	33	92
受　贈	51	2	53
合　計	110	35	145

□閲覧サービス

閲覧

開館日数　26日

閲覧人員　44名

貸出図書　43冊

コピーサービス

学　外　27件　5910枚

学　内　９件　245枚

日　　誌

４日　多摩学務部連絡会（出席：若杉隆史）

12日　OISR-WATCH No.19 発行

第４回運営委員会

議題：書庫スペース問題など

重複・不要図書の他機関への寄贈

13日　第１回学術データベース管理運営委員会（於：市ケ谷キャンパス　出席：鈴木玲）

14日　私立大学図書館協会文献検索分科会（於：日本点字図書館）参加：遊座圭子

17日　2000年度第１回研究推進委員会（出席：早川征一郎）

19日　研究員会議

報告者　五十嵐　仁

テーマ　「アメリカ労働運動の再生―在外研修に向けての予備的考察―」

20日　『大原社会問題研究所雑誌』復刻版・第２回配本分発行（日本経済評論社）

22日　加齢過程における福祉研究会

報告者　笹森貞子（（社）呆け老人をかかえる家族の会東京都支部代表）

テーマ　「痴呆のお年寄りを介護する家族の立場から」

24日　見学来所：エドワード・プラット氏（一橋大学社会学部客員研究員）

29日　第２回現代労使関係・労働組合研究会

報告者　小関隆志，山垣真浩，赤堀正成

テーマ　「労使関係・労働組合運動に関する文献の検討」

31日　化学リーグより合化労連関係資料受贈（段ボール10箱）

大原社会問題研究所雑誌　No.504（2000年11月号）
2000年11月25日発行
定価 1,000円（本体952円），年間購読料12,000円

編集（兼）発行人　法政大学大原社会問題研究所
所長　早川征一郎
〒194-0298 東京都町田市相原町 4342
電話 042（783）2307

投　稿　募　集

本誌は社会問題・労働問題に対する論文，調査報告，書評を広く募集しています。下記の規定に基づいてご投稿下さい。

投　稿　規　定

1．原稿は，ワープロ原稿による未発表のものに限ります。
2．論文の長さについては，400字詰原稿用紙50枚程度が望ましい（図表を含む）。
3．本誌に初めて投稿する場合には，研究歴など簡単な履歴を添付してください。
4．編集委員会で審査のうえ，採否をご連絡します。
5．原稿２部を下記まで送付してください。
　『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会

論文執筆要領

論文を執筆される場合には，下記の点に留意してください。
執筆者校正の際には，原則として原稿を返却しませんので，原稿のコピーを確保しておいて下さい。
原稿をプリントアウトする場合には，ある程度の行間を取って下さい。

1　一般的な原則
①　横書きとする。
②　タイトル，氏名の次に簡単な目次をつける。
③　原稿の最後に，執筆者名（ひらがな），肩書き（所属，職名）を記入する。肩書きは大学の場合には，学部，研究所等の名称まで表記する。
④　注をつける場合には，各章ごとに分割せず，最後に一括し，通し番号をつける。
⑤　図，地図などは，可能な限りトレース済のものを提出する。

2　注記の方式
■日本語の図書・論文の場合
A．日本語で書かれた図書については，①著者名，②書名（書名は『　』で囲む），③出版社名，④発行年（原則として西暦）の順に書く。ページ数を記入する場合には，発行年の次に記入する。
（例）法政大学大原社会問題研究所編『《連合時代》の労働運動』総合労働研究所，1992年，10頁。
B．著者が２人の場合には，両者の姓名を書く。３人以上の場合には，「――他」の方式も可とする。
C．論文については，①執筆者名，②論文名（「　」で囲む），③掲載雑誌名（『　』で囲む），④巻号，⑤発行年月日の順に書く。
（例）加藤譲治「ポストモダニズムと労働組合」『大原社会問題研究所雑誌』404号，1992年７月。
D．注の最後は，かならず「。」で止める。
■欧文の図書・論文の場合
A．欧文の図書については，①著者名，②書名，③発行地（あるいは出版社名），④出版年を書く。書名は，イタリックにするので，下線を引くなどして書名の部分を他の部分と区別する。
B．論文の掲載雑誌名は，イタリックとする。
C．再出を示す「ibid.」「op. cit.」などもイタリックにする。
D．注の最後は，かならず「.」で止める。

以上